

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
柔道整復科											
軟部組織損傷総論											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	青木 伊之			実務 経験	有	職種	柔道整復師				
授業概要											
捻挫、打撲、挫傷といった軟部組織損傷の基礎的部分について総体的に理解するのがねらいである。前期で受講した運動器の授業に基づいて軟部組織（筋、腱、末梢神経、血管、リンパ）の基本的な構造と機能を理解し、軟部組織の損傷状態の把握を行うために必要な軟部組織損傷の形式、外傷発生力学の特徴、各々の軟部組織の損傷における特異的症状など、軟部組織損傷を診る上での基礎を理解する。											
到達目標											
捻挫、打撲、挫傷といった軟部組織損傷について、筋、腱、末梢神経、血管などそれぞれの組織についての解剖学的、生理学的、運動学的な理解を基に、それぞれの組織に損傷時に加わる力の種類やそれに影響を与える要素、それぞれの組織の損傷の概説、分類、発生機序、症状、治癒機序、に影響を与える因子、予後、合併症などについて総合的に説明できるようになることを到達目標とする。											
授業方法											
プリントを用いる。軟部組織（筋、腱、末梢神経、血管、リンパ）の基本的な構造と機能を理解し、それらの損傷の形式、外傷発生力学の特徴、各々の軟部組織の損傷における特異的症状についての理解するよう、授業を進める。											
成績評価方法											
試験と課題を総合的に評価する。											
履修上の注意											
医療人としてのキャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
南江堂 柔道整復学・理論編 改訂第5版 一社団法人 全国柔道整復学校協会 監修一に準拠する。											
回数	授業計画										
第1回	筋の損傷1（筋の構造と機能、筋損傷の概説）										
第2回	筋の損傷2（筋損傷の分類、筋損傷の症状）										
第3回	筋の損傷3（筋損傷の治癒機序、筋損傷の予後）										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
柔道整復科	
軟部組織損傷総論	
第4回	腱の損傷1（腱の構造と機能、腱損傷の概説）
第5回	腱の損傷2（腱損傷の分類、腱損傷の症状）
第6回	腱の損傷3（腱損傷の治癒機序）
第7回	末梢神経の損傷1（末梢神経の構造と機能、神経損傷の概説）
第8回	末梢神経の損傷2（神経損傷の分類、末梢神経損傷の症状）
第9回	末梢神経の損傷3（末梢神経損傷の治癒過程）
第10回	血管、リンパの損傷1（血管の構造と機能、血管、リンパ損傷の概説）
第11回	血管、リンパの損傷2（血管損傷の分類、血管損傷の症状）
第12回	血管、リンパの損傷3（血管損傷の治癒過程）
第13回	皮膚の損傷1（皮膚損傷の概説）
第14回	皮膚の損傷2（皮膚損傷の治癒過程）
第15回	軟部組織損傷総論のまとめ